

日本あちこち河川遡行記（第284回）

奈良1-6-3. 高取川（その1） 令和1年9月3日（火）晴

青春18切符の利用期間終了が近づき、最後の1回分を使うため急遽遡行に出かける。目指すは曾我川の3番目の支流「高取川」である。この川は大和平野の南端に連なる山波の中では有名な山「高取山（H=583m）」の西山腹から流れ出し、高取町、明日香村の西端部を北上し、橿原市を斜め縦断して曾我川に合流する長さ11キロ余りの中河川である。河川事務所の大和川流域地図に記載されていないのでその流れを記入しておく。



01.今回調査区間位置図

18切符利用なのでJR利用だけで往復できる川はこの川しか無いのだ。網干、大阪、天王寺と乗り継ぎ高田で和歌山発奈良行きワンマンカーに乗る。今日も最新の2両編成であるが、新快速に使用されている車種と基本が同じなので2両のワンマンカーは似合んなー。次の「金橋」で下車し、これも電車に似合わない超簡素な駅である。



02.桜井線金橋駅で下車



03.パーキング受付のような駅舎

1kmほど東の合流点に歩いて行く。今日は暑さがぶり返し手元の温度計は

34度を超えているぞ。市道を東に向かっていくと大きな家の塀に見慣れないパイプが並んで付いている。塀の屋根と同じ高さの所には金網が連続して張られている。こりゃ何じゃろか？



04.この屋敷の道路沿いのパイプは何だろう？

やがて既に歩いた「曾我川」の土手に近づく。川に架かる橋に向かって道は急勾配になっている。調査済みの橋の上からこれから遡行する高取川をカシャ。



05.橋に向かう道は急勾配



06.曾我川に合流する高取川（正面）

右岸側の堤防を南に向かうと自動的に高取川の右岸になる。最初の檀原市道の橋（操作橋）を見る。橋の直ぐ上流側に小さな堰とその操作小屋が有る。名は体を成す！次のJR桜井線の橋は近くに行けないので双眼鏡を凝らして診る。

一旦堤防を離れ線路下を潜り、大回りをして次の橋を見る。五井の橋が幅員の広い大きな橋に架け替えられ、都市計画道路が東西に出来ている。橋の直ぐ西で道は途切れている。この先はまだ数年先になるのだろう。東を見ると電柱

の無い広い道が伸びている。その先には環濠集落の「今井町」が有る。この道に誘われ足は南に向かわず東に方向を変える。川と橋よりも保存街並みだー！



07.この新道の奥の今井町が招く

直ぐに東西 600m、南北 300m の重要伝統的建造物保存地区の西の入り口に着く。入り口には大きな環濠に水が張られ、白壁と鼠色の屋根が際立つ綺麗な建物群が見える。9つ有る国指定重要文化財の一つ「今西家」の大きな建物が西門跡の傍に建っている。足元の道は薄茶色の細かい砂利で舗装され、白壁、木材、瓦と見事にマッチしている。黒色のアスファルトだとぶち壊しだよ。

集落内のマンホール蓋は市の物とは別で、模様に時代を感じさせてくれる。中心部の絵柄は「今井まちや館」でお聞きすると、各家の前に有った牛馬の駒留とのことで、西洋のノッカーにも似ている。兼用できるぞ。



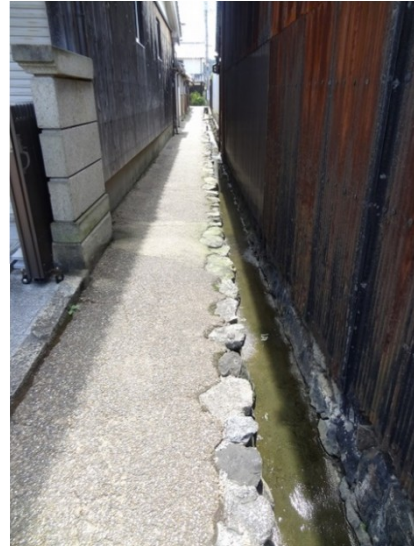
08.環濠に囲まれた今井集落の西入口



09.電柱の無い見事な街並み



10.この通りは生活の匂いがプンプンするで



11.細い路地にも同じ舗装が足元に



12.街中の蓋の絵柄は何じゃろか



13.建物の入り口に絵柄の物がくっ
留

付いている

14.ここで訊くと「これは牛馬を繋ぐ駒

よ」とのこと、なるほど！

メインストリートの「本町筋」を東にゆっくりと歩いて行く。直ぐ南の通りは「御堂筋」だ。大阪と一緒にやんか！大阪は南北の通りを筋、東西は通りと言うが、ややこしいことは言わんとこ。

北東の出入り口の「北尊坊門」跡まで来ると別の絵柄のマンホールが有る。こちらは街並みをデザインしており、富田林を想起す。東側の「飛鳥川」との間は広い道と遊歩道になっている。川に架かる「蘇武橋」の袂には大きな古木が立ち広い日陰を造っている。この辺りは次の遡行時に立ち寄るのでさっさと通過する。京阪奈和地区の人は是非来て日本の古き良き街並みとかつての大都会を堪能してください。



15.郵便局も皆と一緒にだもん

16.古代ローマを想起す井戸とその周辺



17.これが本日のベストショットだよ



18.町の入り口付近には集落の絵柄が 19.北東の入り口にはかつての門の絵が



20.「飛鳥川」に架かる橋の袂には古木が 21.左端から入り右上から出た

もう川に戻る時間も気力も無いので最寄りの JR 駅、「榎原駅」に向かう。出口のすぐ近くには近鉄の「八木西口」駅が有るが、18切符のため1キロ東の榎原駅に向かう。

駅舎の待合室はまずまずの広さであるがその横の屋根付きの広場は馬鹿でかい。かつての臨時列車、団体列車の乗客の待合室として造られていたのだろう今は無くなった大社駅もそうであった。「兵どもが夢のあと」だ。

1時間に1本の電車が来るのは45分後なのでホームのベンチに座り、ただボーとして時間の過ぎ去るのを無心で待つ。ちこちゃん！叱らんといてや。10年も歩いていると座禅をしているような境地になる。スマホ依存症の今の人達が可哀そうだ。



22.桜井線「榎原駅」のフロントはだだっ広い

本日の歩行距離：3.5km。調査した橋の数：4。

総歩行距離：10,534.7km。総調査橋数：13,521。

使用した1/25,000地形図：「桜井」（和歌山1号-4）